be on Sunday

Wonder in life
不思議いっぱい

何にしたんだっけ？

ネット上の仮想の殺人、老人党を主宰する精神科医で作家、なだいなださん（76）は2カ月ほど前、取引先銀行に勧められてATMの生体認証登録をした。帰宅すると、銀行の窓口の女性から暗証番号について問い合わせがあった。

「ひょっとして電話番号を使ってませんか」

図星だった。「そうです」。窓口の女性、「それは困ります」。

「では生まれた年の西暦は？」「ダメです」

「じゃ、それを逆に並べたら？」「それもダメ」

結局、ある番号に決めた。「でも、何にしたんだっけ？」となだささん。

「下3を取ると暗証番号社会はつらい。本人が『この番号でいい。責任は自分で取る』というならそれでいいではないか。顔なじみの客と窓口係が、対面でやっていたころは良かった」

女性がダメ、ダメという

たのは預金者保護法のせい。カード盗難などの被害は原則として金融機関が全額補償することになったが、生年月日など見破られやすい暗証番号は預金者の「過失」とされ、補償額が減額されかねないからだ。

暗証番号、コンピューターのパスワードには、「プロ」も苦労している。

東京のIT企業に勤める小堀和夫さんは「20や30なら記憶でできました。でも90日おきに変更を義務づけられ、使用になってからはお手上げ。特別な管理ソフトのお世話になっています」。

小堀さんの職場ではさっと手のパスワードを管理しており、それを記録したファイルもまた、パスワードで「封印」している。

同社の鉄則は「絶対印刷するな、書くな、声に出すな」だ。

文・勝田敏彦
写真・山本正一郎

2面にもう一つの話

2006年（平成18年）5月14日　日曜日

Wonder in life

犬とゴルフの組み合わせ

セキュリティーの専門家は、パスワードには8文字以上の意味のない言葉で26文字、小文字、記号や数字を組み合わせる、の要件が必要だという。

といわれても、意味のない言葉は覚えにくい、覚えやすければバレやすい。とかく安全で忘れないパスワード作りは難しい。

そこで、プロにきいたコツを紹介する。

その一は、「自分の好きな言葉を二つ以上組み合わせて一つにする」。

それも、好きな歌の一節と趣味に絡んだ特殊な言葉など、互いに関係のない言葉を組み合わせれば、他人からは推測しにくい。たとえば、ペットが犬で趣味がゴルフなら、犬とゴルフ＝dogとgolfとなる。

その二「パソコンでは、アルファベットとひらがなの両方書かれた十一ボードを活用、日本語の言葉に対応する英文字を使う」。たとえば、「みどり」は「n」「s」「@」「1」に対応する。

一昨年6月まで使われていた日本銀行の地下金庫。パスワードではなく重さ25㌧の扉で守られていた。現在は見学コース（予約制）の一部だ。問い合わせは03・3277・2815へ＝東京都中央区の日本銀行で

さらに加工も

その三、「母親の旧姓や幼馴染のあだ名など、本人や家族しか知らない言葉を活用する」。これも有用なパスワード資源だ。

さらに安全を求めたい人への勧めは、「キーフレーズ方式」。自分だけが知っている言葉に、いろいろ手を加えて作る方法だ。

その言葉を「暗証」として、加工する方法を下図に示した。加工法はこれだけではない。自分で好きなやり方を工夫したい。

三井住友銀は2月から、ワンタイムパスワード生成機を導入した。ネットバンキング用で、6けたの数字のパスワードを1分ごとに表示する。

銀行は生成機がその時に表示しているパスワードがわかるようになっている。自分のパスワードと一緒に入力する。どちらかが盗まれても安全。月105円、すでに数万人が利用しているという。

文字より画像

暗号のような言葉が苦手な人には、画像をパスワードに使う技術も登場している。

大阪のベンチャー企業ニーモニックセキュリティが開発した「ニーモニックガード」＝画面写真＝は、画面に4×4の計16こまの画像を並べるもの。こまはさらに増やせる。

覚えた画像の中から、例えば友人の小さいときの写真など、自分だけに分かる画像を順番にクリックすれば、それがパスワードになる。画像のかわりにイラストも選べる。

同社の國米昌仁社長は、「パスワードには、意味のない文字よりその人にしか分からない画像を使う方がいい」と話す。

さらに、この方式を使えば、ほかのパスワードを書いたファイルを安全に保管・管理することもできる、と國米さんは力説する。

（服部紘）

「忘れた」経験8割

1割が「メモ張る」

インターネットコムとインフォプラントが昨年9月、ネットで300人にきいたところ、約半分が10個以上のパスワードを使っていた。これではなだいなださんならずとも、覚えきれない。

調査会社のマックス・ヴァルト研究所が昨年6月、500人にきいたところ、パスワードを忘れたことのある人は88%、結局思い出せなかった人は91%もいた。IDやパスワードの入力を少しでも面倒だと感じる人は80%。みんな悩んでいるのだ。

忘れないために、手帳などに書いている（57%）、ファイルなどに記録する（55%）などの方法をとっており、メモをパソコンの近くに張っているという論外の人が1割もいた。

忘れやすく、盗まれたくないパスワード。忘れようがない知り合いの顔などで構成した「顔写真パスワード」も登場している＝東京・銀座で

▲1面

◀2面

プロが勧めるパスワード作成法

自分が好きな言葉から忘れにくく他人に知られないパスワードを作る

新聞

ステップ1　アルファベットで表記

shimbun

ステップ2　母音だけを後半に集める

shmbniu

ステップ3　最初に出てくる母音だけ大文字に

shmbnIu

ステップ4　大文字にした母音が何番目に出てくるかの数字をその直前に挿入する

shmbn6Iu

完成!

（各ステップのやり方は自分の忘れない方法で工夫してください）